

森林GNSS測量システム ARUQ (アルク) Android

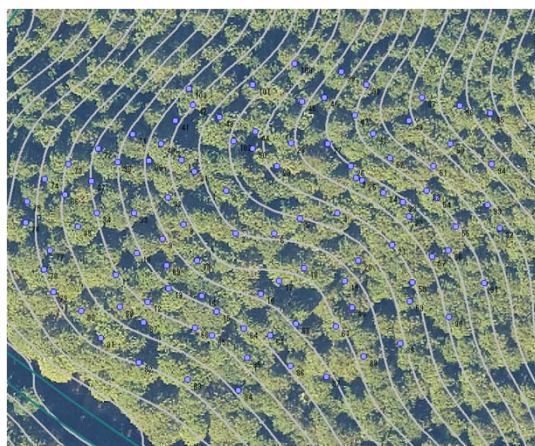


概要

- 2004年にリリースされた森林GNSS測量システムARUQのAndroid版を2019年9月にリリース。
- 従来ポケットコンパスと検縄で行っていたアナログ測量をGNSSとデジタルレーザーコンパスに置き換え、ARUQ_Androidと連携させることにより現場作業の大幅な効率化を実現。
- GNSSと連携させることにより、伐採対象木までのナビゲーションが可能。公共座標管理なので誰でも伐採対象木まで到達可能。画面上の目標点をマークで表示し、現在地から目標点までの方向を矢印で表示するので一目で方向を確認可能。また、目標点は複数表示する事が可能。
- BMP・Tiff・GeoTiff等のラスタ、シェープファイル等のベクタを背景として使用可能。森林基本図・航空写真などを取り込む事で自分の位置が容易に分かり、伐採対象木までの最適ルートを簡単に確認。
- 伐採対象木以外の立木データを搭載する事で、それぞれの位置関係をARUQ_Androidアプリ上で把握可能。
- Android OS搭載のGNSS受信機はもちろんAndroid Tabletでも利用可能で、スマートフォン感覚で簡単操作。

導入効果

- 従来紙図面での現地確認作業に比べ、50%以上の時間短縮。
- また、ナビゲーション機能だけでなく現地での森林測量も並行して行えるのでさらに作業効率がUP。
- GNSS精度が悪い環境でもデジタルレーザーコンパスと連携し、ARUQ_Androidの杭打ち機能を使用する事により高精度で伐採対象木の位置を確認可能。



航空レーザー計測等で得られた立木データ

立木データを
ARUQ_Androidに転送



GNSSで対象伐採木までナビ



GNSS・コンパス測量も可能

○対象品目

水稻	畑作	露地野菜	施設園芸	果樹	茶	花き
酪農	肉用牛	養豚	養鶏	飼料作物		
沿岸漁業	養殖業	沖・遠洋漁業	その他水産業	林業		その他

○該当するニーズ

項目	林業（2）素材生産・販売
技術ニーズ	伐採
具体的なニーズの内容	地上レーザー等により高精度で取得した単木情報に基づき、現地の伐採対象木まで案内する技術

○開発等の段階

開発/実証中	
モニター販売中	
一般販売中	2019年9月リリース
その他	

📞 連絡先
株式会社ジツタ GIS事業部
TEL:089-931-7175
<https://www.jitsuta.co.jp/products@jitsuta.co.jp>

お問い合わせフォーム



情報記載日：2019年11月18日